



理事長挨拶

理事長 宮腰 辰夫

組合員の皆様には、日頃、当土地改良区の運営並びに土地改良事業の施行にあたり、ご指導とご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

昨年は東日本大震災、長野県北部地震、新潟・福島豪雨と、一年を通じて災害の多い大変な年でありました。また本年は豪雪にみまわれ、板倉区では大規模な地滑りが発生し、関川水系土地改良区管内に於きましても上江用水路が土砂に飲み込まれ大変な事態になっております。被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。本年度こそは異常気象や大きな経済変動がないようお願いしております。

さて、現在実施中の土地改良事業であります県営ほ場整備事業和田南部地区につきましては平成18年度より工事を実施して参りましたが、平成23年度発注工事の完了をもって全事業区域の面工事が完了致しました。今後は暗渠工事、換地業務等を残すのみとなっております。平成26年度の事業竣工予定としております。

また、木島地区ほ場整備事業としましては、木島、島田上新田集落を中心に受益約100haでの新規ほ場整備地区としてスタートしましたが、先般、県営調査計画事業として事業採択され、本年度より平成26年度までの3ヶ年にて調査設計されることと決定致しました。

今後、工事の早期着工に向け、関係者と連携しながら事業推進を図っていきたく思います。

最後になりますが、職員一同一丸となり、活気ある農業農村地域発展のため努力していく所存でありますので、皆様からのご協力をお願い申し上げ一言ご挨拶とさせていただきます。

和田南部地区ほ場整備事業面工事の完了

寺町・上箱井集落を中心に、平成18年度より工事が実施されていた「県営ほ場整備事業和田南部地区(受益 56 ha)」の面工事が先般完了致しました。工事前の区画 6a から工事後の区画 100a (1ha)区画へと整備され、現在、集落型営農法人2組織が中心となり、水稻・大豆等を作付しております。

今後は、平成26年度の事業竣工を目指し暗渠工事・換地業務を進めて参ります。

[工事前]



[工事後] ※写真は寺町耕地から上箱井耕地を見通しています



第127回 通常総代会開催

去る3月27日、午後1時30分より、和田土地改良区二階会議室において総代37名(定数45名・現在員数42名)の出席を得て開催されました。議長には第1分区の矢坂正美氏が選出され議事に入り、承認案件(平成23年度補正関係)6件、平成24年度予算案件32件、計38件の提案議題について慎重審議がなされ、すべて原案の通り承認、可決されました。(平成24年度予算内容は下記のとおり)

一般会計 予算概要 (64,781千円)

単位:千円


収 入	予 算 額	支 出	予 算 額
1. 経常賦課金	20,693	1. 会議費	628
2. 特別賦課金	1,113	2. 事務費	23,705
3. 繰入金	8,702	3. 諸 費	0
4. 補助金及交付金	5,830	4. 維持管理費	19,230
5. 財産収入	1,078	5. 償還金	21
6. 雑収入	672	6. 繰出金	800
7. 繰越金	26,693	7. 予備費	20,397
計	64,781	計	64,781

24年度の賦課金は、平成24年4月1日の土地原簿に基づき計算されます。土地改良区の経常賦課金は、土地改良区の運営費や管内土地改良施設の維持管理費に充てられ、また、特別賦課金は、土地改良事業の借入金の返済に充てられます。

第1期賦課金 納入期限 平成24年8月1日
 第2期賦課金 納入期限 平成24年10月31日(特別賦課金も含む)

該当があったら届出を!

- ① 組合員が住所を変更したとき
- ② 農業者年金の受給により経営移譲をするとき
- ③ 農地の売買や交換があったとき
- ④ 生前一括贈与するとき
- ⑤ 組合員が死亡されたとき
- ⑥ 賦課金の振替口座の名義を変えたり、口座を変更したとき



農業委員会・農協へ届出を行い、法務局での登記が完了した場合でも土地改良区への届出がない限り、変更前の状態で賦課されることになりますので、お手数ですがよろしくお願い致します。

～平成23年度退職者～

[退職者]	[退職日]	[退職のご挨拶]
植木 知加子 (前事務局長代理)	平成24年 3月31日付	長い間お世話になり、ありがとうございました。
広瀬 祐一 (前業務係)	平成23年12月31日付	長い間お世話になり、ありがとうございました。

～平成23年度新採用者～

[新採用者]	[採用日]	[新採用のご挨拶]
朝比奈 桂一	平成23年10月 1日付	地域農業発展のため精進して参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

